

良い行動や言葉を広める

給食の時に、係でなくても自分から動いてくれる人達があります。誰かがワゴンを倒した時に、率先して助けてくれる人があります。授業の前に、教科書を配ってくれる人があります。プリントなどを渡す時に、キレイに整えて向きをそろえて「お願いします」と行って渡してくれる人があります。みんなの中に、周囲に気を配って、集団のために考えて行動している人があります。

ですが、残念ながら、他人が嫌がることをする人があります。仕事を他人に任せてやらない人があります。授業中に、迷惑をかける人があります。オーケストラ鑑賞会でマナーを守らなかった人があります。みんなの中に、自分勝手に幼い行動をする人があります。

良い言動も悪い言動もありますが、みんなはどっちの話をしていますか？意外と、悪い行動に対する会話が多くありませんか？

みんなのために仕事をしてきている人に「ありがとう」を伝えたり、
「〇〇さんがこんな良いことしていたよ。」と話したり、
「ここを〇〇したら良くなりそうじゃない？」と提案したり…

プラスの言動を認めたり広げたり、プラスを想像して考えたりできていますか？

みんなの中にある、+の気持ちを表現したら、集団は良くなりそうではありませんか？
思っても伝わりません。プラスの気持ちを発信してください。

例えば、頑張る人に「ありがとう」と言えば、味方であることが伝わり、気持ちが強くなるかもしれません。注意する勇気がなくても、頑張る人を応援することはできませんか？

自分のプラスの気持ちを、他人に伝えることは言葉だけではありません。例えば、給食の仕事をしてきている人達に「ありがとう」を伝えるには何ができるでしょうか？直接「ありがとう」を伝えるだけでなく、キレイに片付けたりキレイに食べることで、感謝を伝えることはできないでしょうか？。雑な片付け方や食べ残しのついた食器等が返されるのと、整えられた食器などが返されるのでは、相手の感じ方が違うはず。自分にできるプラスの発信を考えて実行して、格好良い中学生になってください。